



熊本の戦後美術 '22 (収蔵品展)

つなぎ美術館収蔵品の中から、坂本善三、吉田正照、川上尉平など戦後の熊本で活躍した画家の作品を展示します。

期 間 7月30日(土)~8月28日(日)

場 所 つなぎ美術館1階展示室

観覧料 一般300円 高校・大学生200円 小・中学生100円

※町内の小中学生は無料。

主 催 つなぎ美術館(津奈木町)



《城》坂本善三 1971年 つなぎ美術館蔵

U-39 KUMAMOTO

「上野洋嗣 イマジナリ⇔リアル 理想の風景を求めて」

熊本ゆかりの若手作家(39歳以下)の作品を紹介する「U-39KUMAMOTO」。ことしは故郷の熊本を拠点に創作活動を続ける気鋭の画家、上野洋嗣の新作などを展示します。

期 間 7月30日(土)~8月28日(日)

場 所 つなぎ美術館3階展示室

観覧料 無料

主 催 つなぎ美術館(津奈木町)



《口》2021年 作家蔵

瀧田安子

いつかたどり着いたら

1933年に熊本市で生まれた瀧田安子は海老原喜之助の薫陶を受け、現在も精力的に制作に臨んでいます。本展では初期の作品から近年の未発表作品まで16点の絵画を展示します。

期 間 4月23日(土)~7月18日(月・祝)

場 所 つなぎ美術館1階展示室

観覧料 一般300円 高校・大学生200円 小・中学生100円

※町内の小中学生は無料。

境野一之

ヨーロッパの風景画 (収蔵品展)

海老原喜之助の跡を継ぎ、第二次海老原美術研究所の所長を務めた境野一之。欧州遊学での体験をもとに描いた油彩画を展示します。

期 間 4月23日(土)~7月18日(月・祝)

場 所 つなぎ美術館3階展示室

観覧料 無料

つなぎ美術館 〒869-5603 熊本県葦北郡津奈木町大字岩城494 ☎0966-61-2222 FAX 0966-61-2223

開館時間 10:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日 水曜日(祝日の場合は翌日)

▽今月の特集は「アグリビジネスチャレンジ事業」。マーケティングを学び、サラダ玉ねぎの栽培と販売に励む小学生の姿を見て、元気をもらいました。私にとって初めての特集作り。取材に協力していただいた農家や小学生、株式会社食文化には、感謝の気持ちでいっぱいです。つたない部分も多々ありますが、少しでも町の魅力を伝えられるよう、精一杯作りました。読んでいただけると幸いです(長)

▽6月は私の広報人生で最も濃厚な1か月でした。県の広報研修会で講師として(田)が津奈木町の事例を発表。緊張で早口になり、何言っているか分からなかったと思いますが、少しでも思いが届いてくれたらうれしいです(笑)。その2日後は全国広報コンクールの表彰式のため愛媛県内子町へ。多くの広報担当者との交流し、改めて横のつながりの強さに驚かされました。広報に心を燃やす「熱男」「熱女」に採まれ、ただただ圧倒。また一つ成長できたのではないのでしょうか(田)

編集後記